

進路だより

第3号 令和7年(2025年)

5月2日発行 大阪市立港中学校

入試制度を知ろう2 私立と公立

今回は、私立高校と公立高校の違いについてです。主なものを挙げました。



私立高校と公立高校の違い

私立高校

- 高大一貫・宗教が基盤
進学重視・部活動など
- 全国の私立を受験できる
- 男子校・女子校・共学校
- 定時制はない
- 普通科のコースが多彩
- 専願合格→必ず入学
併願合格→入学義務なし

公立高校

- 最近は特色づくりに
力を入れている
- 受験できるのは、原則として
府内の高校のみ
- すべて男女共学
- 全日制・定時制・通信制
- 専門学科・総合学科も
- 合格すれば入学

どのような点に着目して進学先を選べばよいか

- 通学時間 … 近いところがいいのか、遠くてもかまわないのか(通学経路も確認する)
- 男女共学・男女別学 … 共学がいいのか、別学がいいのか
- 学費 … 無理なく進学できる学費かどうか(大学・専門学校など卒業後のことも考える)
注)府内私立の学費は原則無償であるが、制服代や修学旅行積立金など諸経費は必要。
- 卒業後の進路 … 大学に進学したいのか、就職したいのか、資格が欲しいのか
- 部活動 … やりたいクラブがあるかどうか、活動内容、部員数 など
- 校風 … 文化祭・体育祭などが盛ん、自由な校風 など
- その他 … 制服のデザイン、アルバイトの可否、学校周辺の環境など

しかし、一番重視したいのが、その学校の雰囲気です。その生徒を実際に見て、どのような授業が行われているのか、文化祭はどのように行われているかなど、自分の目でみきわめることが大切です。

「こんな評判を聞いたから」といって口コミやネット情報(学力偏差値等)だけで志望校を決めてしまう人もいますが、入学後に「こんなはずではなかった」と後悔することが多いです。ほかの人の見方・感じ方は、自分と同じとは限りません。やはり自分で体験入学や説明会に参加することが一番です。

教室に掲示される体験入学や高校説明会の案内をチェックしたり、高校のHPを見ておきましょう。昨年度の文化祭や、部活動の様子、進路実績など参考になることがたくさん掲載されています。

忘れてはならないのは、通学経路です。直線距離ではさほど遠く感じられなくても、実際に行くと遠くて通えない学校もあります。毎日通うのですから、通学に無理のない範囲で選びましょう。

そして、自分が選んだ高校に合格できる力を身に付けることを忘れないでください。